

今号のわだい

- 【1面】 5・3憲法集会、5・19署名提出行動
- 【2面】 選挙へ行こう!改憲問題を考える
- 【3面】 国民平和進行始まる  
長野・第70回 佐久病院祭

# 全厚労ニュース

全国労働組合連合会  
厚生連  
〒110- 東京都台東区入谷  
0013 1-9-5  
TEL 03-3874-3591  
FAX 03-3874-3593  
発行日 毎月20日 定価 30円  
http://www.zenkouro.org/

## 平和といのちと人権を守ろう!

### 5・3憲法集会に5万人

日本国憲法の施行から69年となった憲法記念日の5月3日、東京都有明防災公園にて、「明日を決めるのは私たち 平和といのちと人権を!」5・3憲法集会(主催:同実行委員会)が開催された。

「日本国憲法の施行から69年となった憲法記念日...」と開会あいさつ。第17代高校生平和大使の森谷結真さんは「核をなくすために、130万筆署名を国連に届けた。平和であり続けることが重要。この夏18歳からの選挙が始まる。憲法9条を守るために行動を起こすことが重要」と決意を述べました。

法9条は70年間、国民の誰も戦死させなかった。道は間違っていない」と訴えました。政党からは、「野党共闘」の進展を踏まえて民進党、日本共産党、社民党、生活の党の4党首がそろい踏みして、政治の転換を訴えました。

この日は全国各地でも同様の憲法集会が開かれ、かつてない参加者が集まっています。参加者数は昨年(約3万7千人)を大きく上回り、約5万人(主催者発表)が集まりました。参加者らは2つのコースに分かれてパレードを行い、沿道からは子ども達の応援や、一緒にパレードに参加する姿も見られました。

実行委員会の高田健氏は「昨年9月19日に安保関連法が成立した。戦争をする国、戦争をできる国にしてはいけない。戦後70年の平和を守らなけ

従軍記者もやった御年101歳のジャーナリストトムのたけじ氏は、「憲法を守る」という熱い気持ち

他にも国民各層の多くの方々からリレートークがあり、「憲法を、人権を守る」という熱い気

この日は全国各地でも同様の憲法集会が開かれ、かつてない参加者が集まっています。

### 医師・看護師・介護職増やせ!

### 増員求める声は大きな広がり

5月19日、通常国会終盤に「5・19国会議員要請・署名提出行動」が展開されました。日本医労連が3年間取り組んできた「夜勤改善・大幅増員署名」は合計120万筆にのぼり、紹介議員に手渡されました。全厚労では、全県で署名が取り組まれ、総計で約11万筆となりました。

午前の集会では、熊本医労連から熊本・大分地震の現状と被災地支援に対するお礼がなされました。田中直光県医労連委員長は「熊本地震の発生時、深夜と深夜の交代時間で辛い人があったが、2交代ではどうなっていたのか。災害はいつどこで起きるか分からない、

備えるためにも医療分野の大幅増員を」と話されました。集会には日本共産党・民進党から多くの議員が駆けつけ、激励と連帯のあいさつをされました。国会前でのアピール行動では全国から集まった医療に携わる仲間たちが白衣で列をなし、元気な声

でシブプレヒコール。その後、議員要請へと練り出しました。行動後の集会では青森・愛知・大分から民進党議員から新たに署名紹介議員を得たことが報告され、「医療現場を知ろうとする姿勢が民進党議員に見られ、野党共闘の広がりを感じた」との発



憲法守れ 戦争法廃止などのプラカード掲げてアピール



暑い日差しの中、国会へ向かって声をあげる



若い弁護士さんらもパレードの先頭で訴える

言がありました。本行動は野党共闘の中で、今までのない大きな前進が得られています。3カ年署名は今後も内容を刷新し取り組まれる予定です。住民・行政にも実態を伝え、安心・安全の医療・介護を実現させましょう。



# ニクス笑ア7

芝罘 ☆ 友衛



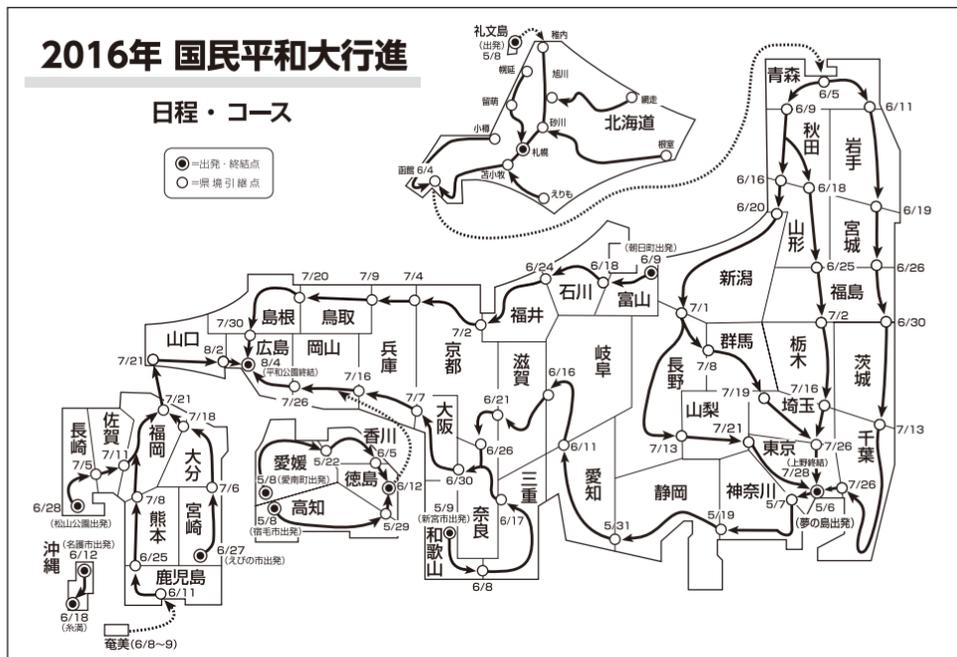
沿道の応援に手を振って応える平和行進団

約700人が参加した出発集会では、オリンピック行事の後、シールズや第五福竜丸平和協会、日本被団協、日本山妙法寺などの代表が連帯のあいさつ。集会後は、港区の東京タワーのふもと「平和の灯」前広場まで、約13キロをパレードしました。

今年は、初めて被爆者自身が呼びかける「ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名」が始まりました。この国際署名は2020年のN

◆◆◆◆◆  
**一歩でも二歩でも**  
**あなたも参加しませんか?**  
**国民平和大行進**  
 ◆◆◆◆◆

2016年原水爆禁止国民平和大行進が、今年も5月6日、東京・夢の島の「第五福竜丸展示館前」の広場から、8月の広島・長崎に向けて始まりました。平和行進は全国各地を網の目のように歩きます。地元のコースに一歩でも二歩でも参加してみませんか。



P.T再検討会議へ向け「核兵器のない、核被害をなくす」ために署名を取り組まされ、国際連合へ提出されます。その詳細は「平和行進」で検索を!



全厚労特製フラカードを掲げて



## 佐久病院祭

# 住民に笑顔あふれる

地域とともに70年

5月21日(土)〜22日(日)、J A長野厚生連・佐久総合病院で第70回病院祭が開催されました。70年目を迎える今年のメインテーマは「体験してつながる〜地域へ、未来へ〜」。病院内外に設けられたたくさんのコーナーでは、さまざまな体験やイベントを通じて、病院職員と地域住民が交流していました。



わいわい広場でのもちつき大会

地域住民のみなさんの笑顔と、積極的に参加者と交流している職員の様子は、70年続く病院祭が、地域から愛され続け、地域医療を支えてきた佐久総合病院を象徴しているようでした。

正面玄関前の「お祭りわいわい広場」では、「地域の皆さんと健康なまちづくりを」をテーマに、青のはつぴを着た青年部の元気と笑顔あふれる司会進行で、楽器演奏やもちつき大会が行われました。またさまざまな露店も軒を連ねていました。

体験コーナーでは、看護師志望・医者志望の学生や、地域の小学生が傷口の縫合や採血、心臓マッサージを模擬体験していました。病院職員に直接指導を受けられる病院祭ならではの企画に、参加者は目を輝かせて取り組んでいました。

メインステージとなる、「わいわい広場」では、人形劇や舞踊、ダンス、コーラスなど、職員、患者、地域住民などすべての人が一緒になって楽しめるプログラムが展開され、たくさんの歓声や拍手、笑い声に満たされた空間となりました。

わいわい広場にて佐久病院コーラス部のステージ

# 頑張る仲間 各県この人

各県・現場で運動に、趣味に、仕事に頑張る人々を紹介するコーナーです。  
第109回は秋田と広島にお願いしました。



秋田 小林健太郎さん

秋厚労からは、小林健太郎さんを紹介しします。小林さんは、青年部の役員として、球技大会、新入組合員学習と交流のつどい、アクト、ウィンターフェスタなどに参加し、若い人達のまとめ役を務めてきました。  
今は、中央委員として、青年層のまとめ役、相談役として頑張っています。

昨年、お子さんが生まれ、子育てに忙しい毎日をおくっている、イクメン、育メンパパでもあります。

何事にも積極的に取り組み、青年層の気持ちもわかり、子育て世代の気持ちもわかる、小林健太郎さんのこれからの活躍に期待しています。

広厚労執行委員の浜村理恵さんを紹介しします。広厚労吉田支部では、書記次長をして2年目です。吉田支部執行委員になってからも日は浅く、組合とはどんな組織なのか、どんな事をしているのかが、少しずつ解ってきはじめてくらの彼女なので、全厚労の会議や広厚労中執会議で見聞を広めている最中です。

組合の役員はまだ新米ですが、看護師の仕事では実力を発揮し、リーダーシップ的存在で、後輩からは先見の明があると思われています。

彼女を見かけたら、声をお掛け下さい。でも、人見知りするとの事ですので、ご注意ください。



広島 浜村理恵さん

- ヨコのカギ
- アンデルセン童話「…の王様」
  - 女性に聞くのは失礼?
  - ビールや生野菜を入れます
  - ヤボではありません
  - ガンボ・スープに必須の野菜
  - おやつ時刻?
  - 民進…。共産…。
  - アフリカの大河
  - 迷いやすい道
  - 縄文…。弥生…。
  - 東京名所。…ツリー。
  - 市街の並木。…樹
  - 損して取るもの
  - 大学で行う演習
  - 退くこと。現役…。
  - 自分……の考え。興味…の体験
- 23 22 20 18 16 15 14 12 11 8 6 5 4 3 2 1
- タテのカギ
- つゆの…間に洗濯
  - 日本最大の…イカ
  - 森田芳光監督の代表作
  - 「……ゲーム」
  - …舌。…背。
  - 故プリンスの代表曲
  - 「パール……」
  - 何でも知っている人
  - 当たるも八卦
  - ヒツジとトリの間
  - 『戦争と平和』の作者
  - ツルなどを折ります
  - 先見の…がある
  - 将来は宅配にも利用?
  - その家の信条・戒め
  - 新潟・秋田間を走る特急列車……号
  - 相続……。消費……
  - …は友を呼ぶ

## ザクロスワード

出題▶モロズミ勝

答

1	2	3	4	5	6
7		8		9	
10			11		
12		13	14		15
16		17	18	19	20
21		22			23
24			25		

- 【問題】A～Eを並べてできる言葉は?
- ………

## 聞かせて・教えて!のコーナー

「聞かせて・教えて!」のコーナーが始まってから1年が過ぎました。15年4月～16年3月までの累計投稿上位者は、  
1位 徳島 I・Aさん (5通)  
2位 徳島 U・Uさん (2通)  
2位 長野 T・Kさん (2通)



となりました。上記3名の方には、「豪華」景品を送付させていただきます。16年度も引き続き累計ポイント集計を行います。  
さて今回の「聞かせて・教えて!」は、「夏までに達成したい自分の目標は何?」です。下記のQRコードを読み取って、投稿サイトにアクセスするか、以下のメールアドレスに空メールを送って下さい。

kikasete@zenkouro.org

質問フォームに、必要事項を記入して送信して下さい。氏名・住所・希望景品(図書カード又はクオカード)は必須事項です。投稿数に応じてポイントが貯まります。  
なお年齢・職種・連絡先などは、具体的に質問に関連して記載をお願いした場合のみ必須となります。

### 今回の「聞かせて・教えて!」

質問1 夏の参議院選挙で、争点に考えることは?

- A=憲法改正、安保法制問題
- B=医療・社会保障の充実
- C=消費税増税の延期・中止
- D=原発の再稼働・福島原発



意見・要望

「夏までに達成したい自分の目標は何?」

## 投稿締切 投稿・パズルとも6月末まで

### 読者の声

TPPの食の安全への影響や、医療、厚生連への影響について身近なことから危機を感じます。国民の生活を第一に考えるべき国会が頼りにならないことに恐れを感じます。声を上げていくことの大切さを実感しました。(茨城)

「ガリンの影響です。外国ではもう売られていないとのことですが、日本では盛んに「マーシャル」しています。とにかく未来ある子ども達に安全なものを食べさせたいです。親の思いです。(富山)

「がんばる仲間各県この人」のコーナーが毎回楽しみます。全国に仲間が居る心強さを感じるからです。これからも記事を楽しみにしています。(富山)

4月16日未明熊本で震度7の地震が起こりました。今でもまだ余震が続く、不安な日々を送っている人々が沢山います。静岡も南海トラフ地震が懸念されています。私たちが今できること、そして今しておきたいことをもう一度しっかり考え、行動に移していくべきだと感じました。(静岡)

「瞬間にして日常を奪い去ってしまふ地震って恐ろしいですね。いつどこで起こるかかわからないものに緊張感を持てるのも難しい。やはり、備えですかね。(YN)